

九州大学 大型計算機センターニュース

No. 211

1980. 6. 27

福岡市東区箱崎6丁目10番1号
九州大学大型計算機センター
共同利用部(TEL092-641-1101)
内線 2505

目 次

- ◇ 夏季休暇中のプログラム相談について..... 1
- ◇ 滞在者控室の移動について..... 1
- ◇ シスアウト出力方法の一部変更について..... 2
(連絡所送りのジョブ出力を除く)

◇ 夏季休暇中のプログラム相談について

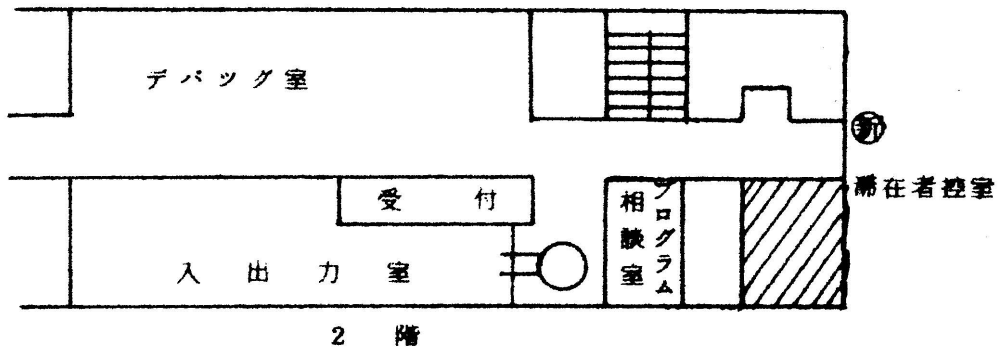
夏季休暇中は、下記のように相談時間を短縮しますのでご了承ください。

- ・ 期 間 7月11日(金)～9月10日(水)
- ・ 曜 日 月, 水, 金
- ・ 時 間 13:00～17:00

(共同利用部 電内 2505)

◇ 滞在者控室の移動について

出張利用者のための滞在者控室は7月1日より5階から2階の下記の場所へ移動します。



◇ シスアウト出力方法の一部変更について（連絡所送りのジョブ出力を除く）

XYプロッタ出力。およびカナ文字LP出力の出力要求方法を、7月7日（月）より変更します。

1) バッチジョブからのXYプロッタ出力

これまで、トークンカードリーダーからJOB文を読込ませると、全出力待ジョブのLP出力とXYプロッタ出力が同時に要求される方式でしたが、XYプロッタ出力要求だけを単独に、しかもジョブ単位に行うように変更します。出力要求はXYプロッタの横のコンソールによつて下記のように行います。

① ファンクションキー“PF4”を押す。

② カーソル表示位置からジョブ名を入力し、“ENTER”キーを押す。

出力要求を行うと、そのジョブの出力が終了するまで、同一課題のジョブに対して出力要求を行うことはできません。

出力待でないとき、または、出力要求後、直ちに出力されないときは、次の操作によつてジョブの状態を知ることができます。

① ファンクションキー“PF5”を押す。

② カーソル表示位置からジョブ名を入力し、“ENTER”キーを押す。

表示メッセージは次のとおりです。

JDE316I A001300	JOB NOT FOUND	ジョブ無
JDE409I A001301	CLASS=A, PRTY=04, POS=0010, JOBQ A	実行待
JDE555I A001300	ACTIVE IN CLASS A	実行中
JDE409I A001321	CLASS=X, PRTY=04, POS=0001, SOUTQ X, CENTRAL	出力待

↑実行待キューの位置
↓出力待キューの位置

なお、同一ジョブのLP出力要求は、上記の操作には含まれていませんので、今までどおり、トークンカードリーダーよりJOB文を読ませる必要があります。

2) TSSからのXYプロッタ出力

現在のクローズド利用（一定時間毎の“仕分け”方式）からオープン利用（オープン入出力室での装置利用）に変更します。この場合、バッチ処理のときと異り、上記の出力要求操作は必要ありません。

3) カナ文字LP出力

今までジョブ実行終了後自動的に出力されていましたが、今後デマンド出力に変更します。したがって、SORP（出力検索）の対象とすることができます

（業務掛（内） 2505）